

基礎統計（倉田） 06年解答

問 1

(1) 一人の出生男児を無作為に選んだときの体重を X とおくと

$$X \sim N(3.2, 0.4^2) \quad \text{よって } Z = \frac{X-3.2}{0.4} \sim N(0,1)$$

$$\text{したがって、} P(2.7 \leq X \leq 3.7) = P(-1.25 \leq Z \leq 1.25) = 0.789$$

(2)(1)の X を $X_i (i = 1 \sim 16)$ とする。そして、新たに $T = X_1 + \dots + X_{16}, \bar{X} = \frac{T}{16}$ とおく

すると、 $\bar{X} \sim N\left(3.2, \frac{0.4^2}{16}\right) = N(3.2, 0.1^2)$ となり、 $Z = \frac{\bar{X} - 3.2}{0.1} \sim N(0,1)$ となり、

$$P(\bar{X} \leq 3.35) = P(Z \leq 1.5) = 0.9332$$

(3) ある人が実際にウイルスに感染している事象を A 、検査が陽性である事象を B とし、

$$P(A) = p, P(B|A) = q, P(B|\bar{A}) = r \text{ とする}$$

$$\text{すなわち、} p = 5.0 \times 10^{-4}, q = 99.8 \times 10^{-2}, r = 3.0 \times 10^{-3}$$

ベイズの定理により、

$$P(A|B) = \frac{P(A)P(B|A)}{P(B)}$$

一方

$$P(B|A) = \frac{P(B \cap A)}{P(A)} = q \quad \therefore P(B \cap A) = pq$$

$$P(B|\bar{A}) = \frac{P(B \cap \bar{A})}{P(\bar{A})} = r \quad \therefore P(B \cap \bar{A}) = (1-p)r$$

$$\text{一方、} P(B) = P(B \cap A) + P(B \cap \bar{A}) = pq + (1-p)r \quad \therefore P(A|B) = \frac{pq}{pq + (1-p)r} = 0.1427$$

(4) (3)の結果より、この検査法は実際に感染しているものを見逃す確率は低いですが、感染していない者を、誤って陽性とする確率はかなり高い。

問 2 よーわからん

問 3 ポアソン分布の確率密度関数 $f(x) = \frac{e^{-\lambda} \lambda^x}{x!}$

$\lambda=3$ として、

$$(1) P(X \geq 4) = 1 - P(X \leq 3) = 1 - \sum_{k=0}^3 P(X = k) = 1 - f(0) - f(1) - f(2) - f(3) = 0.34$$

$$(2) P(X = 0)^2 = 2.6 \times 10^{-3}$$

(3) ある 1ml 溶液にすくなくとも 一個のバクテリアが含まれる確率は

$$P(X \geq 1) = 1 - P(0) = 0.949$$

i) 3 回中 2 回に少なくとも 1 個、残りの一回は 0 個のとき、

$${}_3C_2 \cdot 0.949^2 \cdot 0.05080 = 0.137$$

ii) 3 回中 3 回とも、少なくとも 1 個のとき

$$0.949^3 = 0.855$$

したがって、求める確率は、0.99

問 4 (1) $\bar{X} \sim N\left(\mu_1, \frac{\sigma_1^2}{14}\right)$ なので、スチューデントの t 統計量は $t = \frac{\bar{X} - \mu_1}{\frac{s_1}{\sqrt{14}}}$ は $t \sim t(13)$ なので、

$$P(-2.160 \leq t \leq 2.160) = 0.95 \therefore P(40.5 \leq \mu_1 \leq 47.9) = 0.95$$

したがって、もとめる 95%信頼区間は、[40.5, 47.9]

(2) X は正規分布なので、 $\chi^2 = \frac{13s_1^2}{\sigma_1^2}$ とすると、これは、 $\chi^2(13)$ 分布に従う。よって

$$P(5.00875 \leq \chi^2 \leq 24.7356) = 0.950 \therefore P(2.20 \leq \sigma_1^2 \leq 10.9) = 0.950$$

したがって、求める信頼区間は [2.20, 10.9]

(3) 二つの標本をプールした標本分散を s とすると、 $s = (13s_1^2 + 9s_2^2)/(14 + 10 - 2) = 5.1$

このとき、2 標本 t 統計量 $t = \frac{(\bar{X} - \bar{Y}) - (\mu_1 - \mu_2)}{s \sqrt{\frac{1}{14} + \frac{1}{10}}}$ は、自由度 22 で、 $t(22)$ 分布にしたがう。

$$\text{よって、} P(-2.074 \leq t \leq 2.074) = 0.95 \therefore P(-9.78 \leq \mu_1 - \mu_2 \leq -1.02)$$

よって、求める 95%信頼区間は、[-9.78, -1.02]

問 5(1)

X	0	1	2
	$\frac{2}{5}$	$\frac{1}{5}$	$\frac{2}{5}$

Y	1	2	3
	$\frac{2}{5}$	$\frac{1}{5}$	$\frac{2}{5}$

(2)

$$E(X) = \frac{1}{5} + \frac{4}{5} = 1, E(X^2) = \frac{1}{5} + \frac{8}{5} = \frac{9}{5}, V(X) = E(X^2) - \{E(X)\}^2 = \frac{4}{5}$$

$$(3) E(Y) = \frac{2}{5} + \frac{2}{5} + \frac{6}{5} = 2$$

XY	0	1	2	3	4	5	6
	$\frac{2}{5}$	$\frac{2}{25}$	$\frac{1}{5}$	$\frac{2}{25}$	$\frac{2}{25}$	$\frac{2}{25}$	$\frac{4}{25}$

$$E(XY) = 2$$

$$\text{Cov}(X, Y) = E(XY) - E(X)E(Y) = 2 - 2 = 0$$

(4) (X, Y) の同時確率分布関数、X, Y の周辺ふんぷ関数をそれぞれ $f(x, y), g(x), h(y)$

とおくと、

$$f(0, 1) = \frac{2}{5}, g(0) = \frac{2}{5}, h(1) = \frac{2}{5}$$

なので、 $f(x, y) \neq g(x)h(y)$

したがって、X, Y は独立でない。